

2020年03月26日

【レーティング・モニター(格下げ方向)】

Scandinavian Airlines System

発行体格付： (B+)

短期債務： (b)

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

Scandinavian Airlines System (スカンジナビア航空、SAS) が地盤とする欧州で新型コロナウイルスの感染者が急速に増加し、各国が移動を制限する動きを強めている。航空需要は大幅に減少しており、SASも3月16日より大部分の運航を停止している。問題収束の時期は見通せず、利益・キャッシュフローの確保が難しくなっていることから、同社の発行体格付及び短期債務を格下げ方向のレーティング・モニターに指定した。

コロナウイルス感染拡大は特に国境を超える移動に影響を与えており、国をまたいだ路線が多い欧州の航空会社はその影響を強く受けている。SASは9割の従業員を臨時休職とし、大部分の運航を停止する。スウェーデン、デンマーク、ノルウェーの3政府からは休職中の従業員への賃金補填も受ける。そうした施策を行っても、費用は収入を大幅に上回る見込み。2020年5-7月期から徐々に需要が回復すると想定しても、財務指標は格付に見劣りする状況が続く可能性が高いとR&Iは判断している。

SASは3月23日時点で65億SEK (1 SEK=約11円) の現金同等物を保有し、使用可能な貸出枠も約29億SEKある。また、3政府が合計で44億SEK (スウェーデン・デンマークが各々15億SEK、ノルウェーが15億NOK) の貸し出し保証をすることも表明している。経常費用の削減も進めていることから、数カ月分の流動性を確保している。今後のキャッシュフローは、コロナウイルスの感染が収束するタイミングに大きく影響を受ける。収束までの期間や感染地域の範囲を注視しながら、適宜格付に反映していく。

SASは、スウェーデン、デンマーク、ノルウェーが地盤の航空会社で、SASグループの中核事業体。格付はグループの信用力を反映している。

【格付対象】

発行者：Scandinavian Airlines System

| 名称 | 格付 |
|-------|------------|
| 発行体格付 | (B+) 格下げ方向 |

| 名称 | 発行限度額 (百万ユーロ) | 担保・保証 保証会社等 | 格付 |
|-------------|------------------|----------------|------------|
| ユーロMTNプログラム | 1,000 | 無担保 | (B+) 格下げ方向 |

| 名称 | 格付 |
|------|-----------|
| 短期債務 | (b) 格下げ方向 |

☆ MTNプログラムに対する信用格付はプログラムを対象としており、プログラムのもとで発行する個々の債券に対する信用格付ではありません。個々の債券の信用格付は通常、同プログラムの信用格付と同一ですが、クレジットリンク債、インデックスリンク債など個々の債券の契約内容によっては、同一とならない、あるいは格付しないことがあります。R&Iは依頼に応じて、個々の債券にも信用格付を付与することがあります。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

| | |
|----------------------------|--|
| 信用格付業者 登録番号 | 株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。 |
| 主任格付アナリスト | 山本 由明 |
| 信用格付の付与について 代表して責任を有する者 | 住田 直伸 |

| | |
|--|---|
| 信用格付を付与した日 | 2020年03月25日 |
| 主要な格付方法 | 事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2018.05.31] 空運 [2018.06.15] 親会社と子会社の格付の考え方 [2017.12.13] |
| 上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html | |
| 評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html | |
| 格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html | |
| 格付関係者 | Scandinavian Airlines System |
| 注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。 | |
| 利用した主要な情報 品質確保のための措置 | 決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。 |
| 情報提供者 | 格付関係者 |
| 信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。 | |

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。